



日南町の「道の駅にちなん日野川の郷」が、「カーボン・オフセット大賞農林水産大臣賞」を受賞しました。全国初の、CO2 実質排出量 0 の、環境と生態系に配慮した道の駅であることが受賞の理由だそうです。

「カーボン・オフセット大賞」は、低炭素社会の実現に向けて、優れたカーボン・オフセットの取組を行う団体を表彰し、奨励するものです。環境省が取組んでいるものになります。今後、森林・林業・環境を大切にする町のシンボルとして、ますますの情報発信が期待されます。

写真は年末、道の駅で行われた境港産の寒ブリの販売会の様子です。

日南町に源を発する日野川を下った日本海には豊かな漁場があります。この海も、豊かな山があり、川があってこそそのものだと思います。

川下と川上との、川の繋がり、物のつながり、そして人のつながり。これらを大切にして、伝えていくことが、また町と森林を後世につなげて行く事なのかなと、そんな事も考えます。